



母里小学校だより

もりっこ



スマホでもチェック!



最終号

令和6年 3月22日

(文責 校長 大森俊一)

「母里っこ」のがんばった1年が修了！ 多くの人に感謝と「ありがとう」

3月に入り、インフルエンザの猛威により子どもたちの健康を心配しましたが、保護者の皆様のご理解ご支援により、令和5年度の修了式を迎えることができました。1年を通して、「母里っ子」たちは明るく積極的に様々な活動に取り組み続け、学びと経験を積み重ねました。そして、母里っ子の明るさに励まされたり勇気づけられたりした1年でした。

保護者の皆様、地域の皆様の母里小学校の教育活動へのご理解ご支援に心よりお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

空 ありがとう 今日私の上に来てくれて 曇っていても分かるよ 宇宙へと青くひろがっているのが
 花 ありがとう 今日咲いていてくれて 明日は散ってしまうかもしれない でも匂いも色ももう私の一部
 お母さん ありがとう 私を生んでくれて 口に出すのは照れくさいから 一度っきりしか言わないけれど
 でも誰だろう 何だろう 私に私をくれたのは？ 限りない世界に向かって私は呟く 私 ありがとう
 <谷川 俊太郎 作>

この詩は、谷川俊太郎さんの作品です。この1年、かかわっていただいた多くの人に感謝しています。その感謝には、「元気もりもり 笑顔は大もりのもりっこ」へのがんばりもあります。当たり前なのが当たり前になるようになったこの1年。子どもたちのがんばりには、家族や地域の支えが必要です。子どもたちがのびのびと成長していくためにも、引き続きエールを送っていただきますようお願いします。

令和5年度 卒業証書授与式 ～10名の「もりっこ」の皆さん 卒業おめでとう～ 3月15日（金）、卒業証書授与式を挙行いたしました。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたこともあり、4年ぶりに地域の方々にもご臨席いただき、卒業生をお祝いしていただきました。

インフルエンザによる練習不足を心配しましたが、卒業生も在校生も心地よい緊張感を持ち、凜とした空気をつくって式に臨みました。卒業生の姿は美しく、この6年間の成長が感じられ、明るく元気よく母里小学校をリードしてきた成果を見取ることができました。在校生も巣立ちの言葉に心をこめて、「ありがとう。さようなら。」の気持ちを伝えていました。

卒業生は、学び舎を旅立つ嬉しさと寂しさを味わいながら、6年間の学びに幕を閉じることができたと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、卒業する子どもたちを6年間にわたり、見守り、励まし、支えていただき、ありがとうございました。



ありがとう6年生！「新しい一歩を踏み出す6年生を応援する温かい会にしよう」

3月1日（金）、延期していた6年生を送る会を開きました。当日は、各学年から心のこもった出し物を発表したりプレゼントを贈ったりして感謝の気持ちを伝えました。また、全校で貨物列車をしたり、縦割り班で長縄とびをしたりして、楽しい時間を過ごすことができました。

5年生は、今回初めて全校をまとめて指示を出したり会を進行したりする経験をしました。5年生を中心として全校児童の思いが結集したことにより、6年生を送る会は大成功となりました。卒業する6年生は、5年生を中心にした在校生の感謝の思いが受け取っただけでなく、がんばっている姿を見て感動したと思います。そして、5年生の頼もしい姿を見て、安心して学校のリーダーを任せられると確信したはずです。

（当日は、学級閉鎖の3年生だけでなく、インフルエンザのために参加できなかった児童がいましたが、それぞれの思いは他の子どもたちがしっかりとフォローしながら伝えていたと思います。）



「元気もりもり 笑顔は大もり」を合言葉にし、「チャレンジしようとする子ども」の育成を目指して取り組んできたこの1年。ICT機器の利活用を取り入れた授業づくり、ロードレースやなわとび運動などを中心にして取り組んだ体づくり、読書活動の推進による心づくりなどを進めてきました。新型コロナウイルスが5類に移行され、この3年間、できなかったことや見送ってきたことができるようになり、新たな試みにもチャレンジしました。

また、この1年はコロナ禍で参加を控えていた地域行事へ参加できるようになり、「夏祭り」「やまんば祭り」では、もりっ子太鼓を披露することができ、多くの方に拍手をいただきました。

10月20日には、令和3年度からの研究成果の発表の場として「中国地方放送教育研究大会」がオンラインで開催（アルテピアより配信）され、伯太中校区5つの小中学校の研究実践が公開されました。今後も「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業づくり・タブレット活用に取り組んでいきます。

今年度の保護者や地域の皆様からの温かいご支援ご協力に、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。令和6年度もよろしくお願いいたします。

